

問1 『方丈記』などの文学作品に色濃く反映されている、社会が安定せず、戦乱が絶えない世の中の状態を指す言葉は何？

問2 『東方見聞録』を記した、モンゴル帝国のフビライ=ハンのもとを訪れたイタリアの旅行家は誰？

問3 北条時宗が執権として防戦にあたった、大陸から攻めてきた軍勢を何という？

問4 源頼朝が全国に配置した、軍事・警察権を持つ役職である「守護」と、荘園や公領の管理・年貢徴収を担う役職をまとめて何という？

問5 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？

問6 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？

問7 十字軍の遠征が活発に行われた時期は、日本の歴史ではどの時代にあたる？

問8 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？

問9 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？

問10 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？

問11 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？

問12 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？

問13 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？

問14 源氏が平氏を滅ぼした最後の決戦が行われた場所はどこ？

問15 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？

問16 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒を目指して挙兵し、敗北した事件を何という？

問17 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？

問18 鎌倉時代に東大寺南大門を再建し、大仏様の建築様式を取り入れた僧侶は誰？

問19 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？

問20 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？

問21 モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？

問22 浄土真宗を開き、念仏を唱えれば誰でも救われると説いた人物は誰？